

# 広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004  
印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

町の人口	
人口	9,638人 (減12)
男	4,592人 (減3)
女	5,046人 (減9)
世帯数	3,159世帯 (増6)
出生	5人
転入	34人
死亡	7人
転出	44人
(昭和57年6月末日現在)	



【昨年7月市場小学校プールで撮影】

## 夏だ!

### ◀ 僕らの季節だ!

でも水の事故には十分注意しましょう

- ☆ 1人では、絶対に泳ぎに行かないようにしましょう。
- ☆ 寝不足・空腹・疲労は水泳の大敵です。
- ☆ 泳ぐ前には、十分準備体操を。
- ☆ シャワーは、たっぷりと、心臓に遠いところから。
- ☆ 水着は、できるだけ競泳用のものを使用しましょう。

## 16・17支所連合チームが5連覇▶ 第10回バドミントン大会

2位19支所 3位11支所

6月27日(日)町民会館、市場小学校体育館で、第10回地区公民館対抗バドミントン大会が行われました。

今回は、過去最高の16地区24チームが参加して、予選リーグ、決勝トーナメントが行われ、16・17支所連合チームが5連覇に輝きました。

なお、2位は19支所、3位は11支所でした。



【バドミントン大会予選の熱戦風景】

57年  
**8月**  
No. 235

## 8月の こよみと行事



29日(日)	田川郡子どもスポーツ大会(バドミントン 赤池 金田)
27日(金)	移動保健所(公民館)
26日(木)	献血会(赤池商前 1410時~1613時)
23日(月)	処暑
22日(日)	郡民体育大会(川崎)
20日(金)	三種混合(13時半~15時)
17日(火)	ヤングサロン(19時半~)
16日(月)	エンゼルクイズメ切り(10時~11時半)
15日(日)	乳児保育相談(10時~11時半)
9日(月)	長崎原爆記念日
8日(日)	立秋
7日(土)	鼻の日
6日(金)	心配ごと相談(福祉センター)
5日(木)	養命大学(10時~)
3日(火)	胃ガン検診(中央研修所 9時~10時)
2日(月)	食衛生週間(まで)
1日(日)	八朔

和名 葉月(はづき)  
木の葉がそろそろ落ちる故に葉落月を略して葉月という。

8月は県町民税2期分・国民健康保険税3期分の納税月です

議会だより

新議長に浦田勇氏

町営住宅家賃が改正されます

昭和57年6月定例会

今回の昭和五十七年六月定例会は、六月二十九日と三十日の両日行われ、条例の一部改正など十議案が上程され、全議案とも原案どおり可決されました。



新議長、浦田勇氏

(上野122番地、農業) (当選3回) 60歳

条例

赤池町廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部改正

統一して改正されました。赤池町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例

委員

赤池町監査委員の選任

追悼議決

五月十六日、病により死去された故小松政清議員の追悼議決がなされ、遺族を代表して小松勝正氏が謝辞を述べられました。

池田利文氏が教育長就任

病氣療養中であつた加治馨教育長が、六月三十日付で辞職され、後任として、池田利文氏が、六月定例会で選任されました。

敏生、委員高林晴美の各氏となり、ました。



池田利文氏

(赤池668番地、元町議会議長、51歳)

【就任のご挨拶】

赤池町が本町の未来を創造する人間創りの教育行政をおおずかりたいと存じます。

報告事項

昭和五十六年度繰越明許費繰越計算書および事故繰越繰越計算書

一般質問

財政再建について、現在の状態はどうなっているか。



故 小松政清議員

少年の非行を憂う

大半は児童・生徒が占める

昭和五十六年中、田川警察管内で検挙された刑法犯少年は、四百九人、このうち小学生 四十五人、中学生 二百一十一人、高校生 八十三人、計 三百三十九人で全体の八十二パーセントが児童、生徒で占められています。

赤池町の非行概況

刑法犯少年

表1・表2に示した数字は、田川警察管内で検挙され同署で取り扱ったものですが、このほか直方警察署を主にした他の警察署で検挙された者が、十六人います。

表をよくご覧下さい。田川署で検挙された十六人を学職別でみると十五人が児童、生徒です。

不良行為少年

刑罰法令には触れないが、罪を犯すおそれのある少年、つまり、不良行為少年について図示します。

表3・表4に示すとおり、昨年一年間に赤池町の少年、百十八人が警察に補導されています。



六百四十七万四千円の計算書が報告されました。

昭和五十六年度定例事務監査の結果報告

請願 陳情

第十四支所公民館新設についての陳情

追悼議決

五月十六日、病により死去された故小松政清議員の追悼議決がなされ、遺族を代表して小松勝正氏が謝辞を述べられました。



故 小松政清議員

一般質問

財政再建について、現在の状態はどうなっているか。

表1. 昭和56年中田川署に刑法犯で検挙された少年(赤池町)

Table with 5 columns: 計, その他, 窃盗, 傷害, 強盗, 人数

表2. 16人の学職別内訳(赤池町)

Table with 7 columns: 計, 無職, 有職, その他, 大学生, 高校生, 中学生, 小学生, 人数

表3. 赤池町におけるぐ犯・不良行為少年(昭和56年中)

Table with 7 columns: 計, 暴走行為, 不健全な娯楽, 怠学, 家出, 夜遊び, 喫煙, 飲酒, 人数

表4. 118人の学職別内訳(赤池町)

Table with 7 columns: 計, 無職, 有職, その他, 大学生, 高校生, 中学生, 小学生, 人数

警察署の話によれば、表に計上されている数は、ぐ犯・不良行為の冰山の一角ということですが、これらの少年は、犯罪少年になる要素を持った予備軍と言われている、大変憂慮すべきことです。

前月号から田川署管内および赤池町の非行の概況について述べましたが、少年犯罪の大部分が児童・生徒で占められている、この現実を学校の先生達は一体どのような考えでおられるのであろうか。

これまでも述べたように、生徒の非行が多いのを、すべて学校の責任とは申しません。非行少年の家庭の問題、社会環境等あらゆる原因が考えられますが、このように生徒等の非行が多い現実を見るとき、学校当局の責任の比重はかなり重いものがあると言えらるのではないのでしょうか。

非行問題は補導教員任せではないかとよく言われていますが、生徒の非行防止は単に補導担当教員ひとりがいくら逆立ちして頑張っても現状ではその目的は達せられないものではありません。学校当局においては生徒の非行防止については、いろいろの方策を検討樹立して推進されていることと思いますが、それぞれの施策を実施するに当り、わかりきったことですが、より一層補導態勢を強化するため、学校全体が一本

化した体制作りと、指導の統一が最も重要なことではないでしょうか。

先生方個人個人に補導態度に差があつてはいけません。

先生方の言語や態度は敏感に生徒たちに反応するものです。

また先生方の努力は保護者や地域住民にも反映し、また関係機関等にも積極的に働きかけて行くならば補導面に必ずや好結果をもたらすもの確信いたしております。

先生方に苦言を申し上げたような格好になりましたが決してそのような意味からではありません。非行少年の家庭に重大な原因のあることも事実ですが、児童、生徒の非行の現実をみると、まず先生(学校)が先頭に立って、補

全町民こそぞって、非行のない、明るい町づくりを、ご協力ください。

田川少年補導員連絡会赤池支部